

ひとりだち

きこえとことばの
支援センターだより
R8 年 9月号



みみの助

れいわ ねんど ちいきしゅわこうざ おこな 令和8年度 地域手話講座を行いました！

7月24日(金)に羽島市民会館、28日(火)に瑞穂市巣南公民館、31日(金)に本巣市役所で、岐阜聾学校職員による講座を実施しました。また、7月30日(木)には岐阜市北部コミュニティセンターでは、認定NPO法人名古屋ろう国際センター児童指導員 平井 知加子 先生 を講師に招き、地域手話講座を実施しました。多くの参加申込があり、中には「すでに手話を覚えているがもっと覚えたい」「この講座で学んだことを夏休みの研究としてまとめたい」等の思いで参加された方もみえました。

多くの方々に手話や聴覚障がいへの理解が広がっていることを嬉しく思います。講座を終え「文法など、もっと深く学びたい」といった声をいただきましたので、今後は様々なニーズに応えていけるような地域手話講座を計画していきたいと考えています。

〈参加した子どもたちの感想〉

- 初めての手話だけど、楽しかったです。
- 手話講座を受けて、最初は難しそうという気持ちが大きかったけど、話を聞いていくうちに手話を覚えるのが楽しいという気持ちになりました。これから手話をもっと知って将来に生かしたいと思いました。
- 手話講座をして楽しかったので、もう一回手話講座があったら、やりたいです。
- 一つのことばに何通り手話があるんだろう。
- 先生は全くきこえないのに、きこえるかのようにみんなと会話していますすごいと思いました。
- 手話は、人を助ける魔法のアイテムだと思いました。
- 「にじ」の歌の手話を全部できて嬉しかったです。
- ここで学んだことを活かしたり、他にもなにかでできることがないか考えたりしたいです。
- もっと夏休みに講座を増やしてほしい。
- 指の向きとか角度とかが変わると意味も変わることが分かった。
- 初めて耳が聞こえない人に会いました。手話の中で初めて知った単語もあったので、楽しかったです。

〈参加した保護者の方の感想〉

- 「もっと勉強してみたいな」と興味をもつきっかけになりました。
- 手話にはすべて意味があるんだと知り、とても面白かったです。
- 感覚的にすぐ覚えられる手話もあれば、そうでもないものもあり、興味深いと思いました。
- ジェスチャーで伝えようとするのが大切だと知り、いろいろな人とコミュニケーションをとれるようになりました。
- 小さな子供にもわかりやすく、楽しめる内容でとてもよかったです。
- 手話は難しいかなと思ったけど、伝えたい気持ちでとにかくやってみるのが大切なのがよくわかりました。
- 聾学校のことをもっと知りたくなりました。もっと手話を覚えたくくなりました。
- 伝えたい気持ちや受け取る心を大切にしたいです。
- 手話に触れずに大人になってしまいました。でも今回機会をいただきうれしかったです。
- あっという間の2時間でした。先生のお話を聞いて、もっと手話を知りたい学びたいと思いました。

※感想は原文のままです

こうぞ 講座の様子



* 聞こえの田中 10月 21日 (毎月第3水曜日)

* 理研産業 10月 14日 (毎月第2水曜日)

場所: 本館1階 補聴相談室

時間: 13時30分~相談が終わり次第終了

